

スミちゃんの韓国イヤギ①9～

「バリバリ韓国人の特徴」

交流員として日本に来て本当によかったと思うことがたくさんあります。その中で私が一番嬉しく思っているのは、たくさんの外国の人（日本人を含めて）に触れ合い、いろんな国の友達ができたということです。つたない英語と日本語での会話ですが、違う文化や考え方の人と話し合うのは大変楽しいことです。例えばアメリカの友達の話ですが、彼はある日、自分の好みの女性を発見、それを日本人の同僚に何気なく言ったことがあるそうです。すると数日後、その同僚から連絡があり、「彼女をデートに誘っておいだよ」と言われたそうです。すなわち、その同僚はアメリカの友達のために仲立ちになってくれたわけです。その話をしながら彼は「アメリカではあり得ない」と言っていました。それを聞いて、私は「どうして？よかったじゃない～」と返したら、「本当に好きなら、自分から言うのが普通でしょう？」と言われてしまいました。よその国の人と話す時は常に相手の文化や考え方に切り替えないといけません。それが、なかなか難しいことでもありながら、また会話の一番楽しめる部分でもあります。

国民性を一言でまとめるのはどんなに難しくて危ないことなのか皆さんもよくご存知であると思いますが、知らないうちにほんとでてくるその国民の特徴というものは確かにあると思います。

先日、インターネットの検索中、偶然「韓国人の特徴&不思議な所」という見出しの面白い文章を見つけました。自分ながらも「なるほど」と感心してしまいました。その中でいくつかを私のコメントを添えて皆さんに紹介します。

<韓国人の特徴&不思議なところ>

○韓国の成人男性が一番好きな話題＝韓国の女性に一番嫌われる話題＝「兵隊話」。

○女同士でよく腕を組む（親しみの表現。誤解は禁物）

○親しくなると他人でもすぐオンニ（お姉さん）、オッパ（お兄さん）で呼ぶ。

○身内の話をするとき、自分より年上の人のことには尊敬語を使う。

○「パルリパルリ（速く速く）」という言葉をよく使う（特に、食堂で）

○韓国人は韓国のことを言うとき、「韓国は…」といわず「ウリナラ（我が国）」と言う。

○誕生日は、わかめスープを飲む。ちなみに、試験を控えた人はわかめスープを飲みません（滑ると言われているから）

○バスは停留場にちゃんと停まらない。バスが停まる所がその時の停留場になる。

○刑務所から出所すると、必ず白い豆腐を食べる習慣がある（もう二度と悪いことはしないという意味）

○テレビ放送局のホームページではすでに放送された番組がいつでも見られる。

○チームに分けるときは（紅白ではなく）青白のチームにする。

○カフェやレストランではコーヒーのおかわりができるところが多い。

○ラーメン屋で出されるラーメンは全部インスタントラーメン。

○結婚式に予約なしに行っても良い。

○街の所々で車のスピードを落とすためのコンクリートの山がよく見当たる。

皆さん、どう思われましたか？共感？それともカルチャーショック？いずれにせよ、皆さんがこれから韓国人と出会う時のちょっとした参考になればいいと思います。

さて、こたつが恋しくなる季節になってきました。私の母が寒い日本での冬を過ごすために寝袋を持たせてくれました。荷物になるとぶつぶつ言いながら呆れた顔をしていた私ですが、こうして部屋の隅っこにぽつんと置いてある寝袋を見てみると、やはり心強くなりますね。今晚は国（ウリナラ）へ電話でもいれようと思いながら、皆さん！くれぐれも風邪を引かないように気をつけてください。

（淀江町国際交流員 李秀美）



オンニ！
（お姉さん）